

お知らせ

INFORMATION

No.2014-37

2014年12月

病体生理研究所

検査内容の変更について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当研究所をご利用いただきまして誠に有り難うございます。

この度、下記項目におきまして検査内容の変更をさせていただきます。

何卒、ご了解賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

【検査内容の変更について】

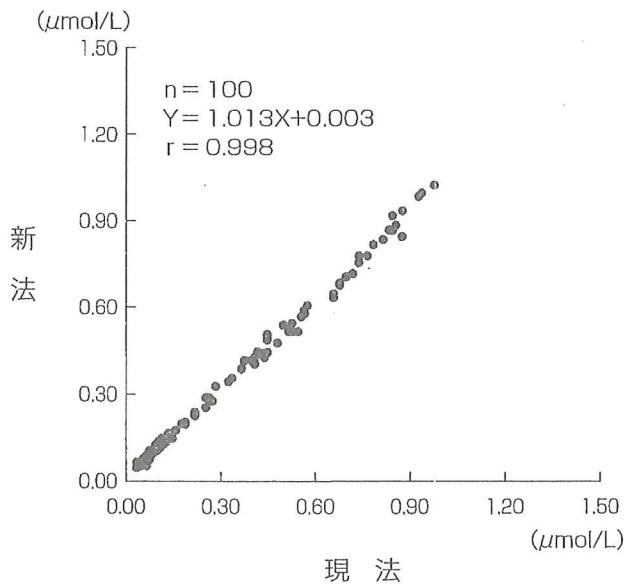
◆ メトトレキサート（メソトレキセート）〔12199〕…検査案内掲載 P.27

《変更日》2014年12月29日（月）受付分より

【検査内容の変更について】

検査項目〔コード〕 検査案内P	変更箇所	新	旧	備考
メトトレキサート (メソトレキサート) 〔12199〕 P.27	検体材料	血清 0.5mL (ヘパリン血漿検査可)	血清 1.0mL	再委託先による測定機器及び、試薬変更のため。 併せて、検査方法、基準値(治療濃度範囲)、採血時刻、報告範囲の変更。 検体量の削減。
	保存	冷蔵	冷蔵	
	検査方法	EIA	FPIA	
	基準値 単位 (治療濃度 範囲)	危険限界濃度 24時間値 10以上 48時間値 1以上 72時間値 0.1以上 $\mu\text{mol/L}$ (メーカー設定値)	24時間 10以上 48時間 1以上 72時間 0.1以上 $\mu\text{mol/L}$	
	採血時刻	メトトレキサート・ ロイコボリン救援療法時 24、48、72時間	大量投与療法の 場合、投与後 24,48,72時間	
	報告範囲	0.04 未満 (0.04~99900.00)	0.03 以下 (0.04~99900.00)	

【現法と新法の比較】



以上